

HeartCore Roboシリーズ ご紹介

～第4次産業革命の時代に向けて～



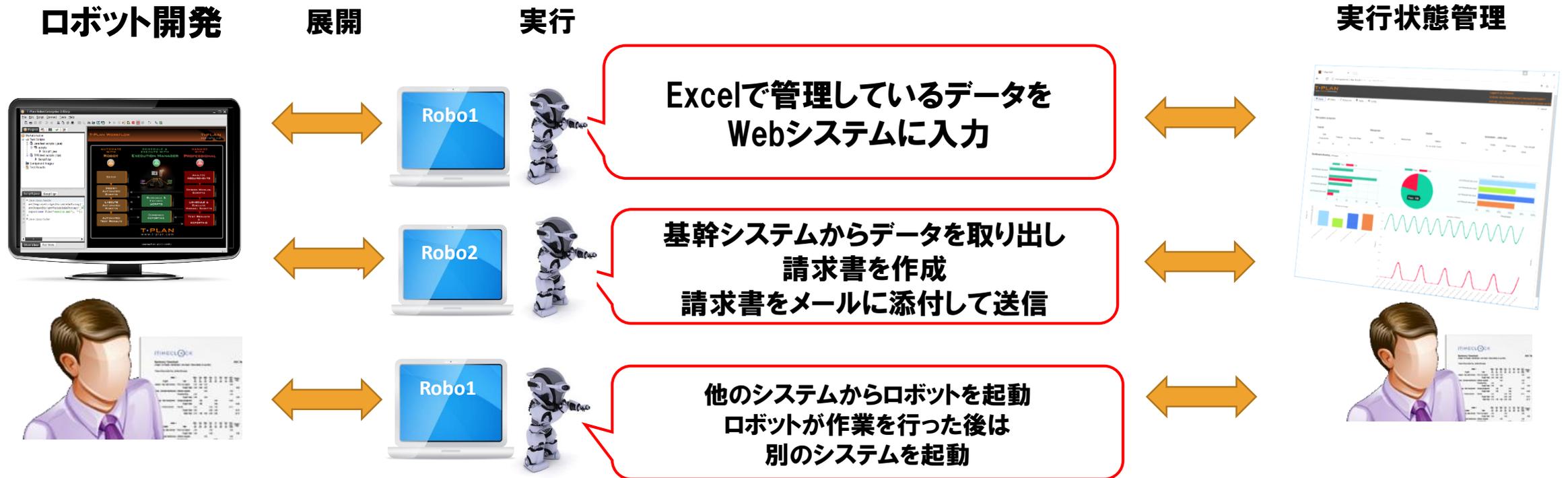
HeartCore Robo



ハートコア株式会社

HeartCore Robo Desktopとは

- RPA (Robotic Process Automation) ソリューション
- 定型化した業務を遂行するロボットの開発・実行・管理・サポート



HeartCore Robo Desktopの特徴①

-Javaベース

- 開発及び実行環境のシステム要件はJRE (Java Runtime Environment) とOCRモジュールのインストールのみ

-マルチプラットフォーム

OSのバージョンにも依存しない



-マルチブラウザ

ブラウザのバージョンにも依存しない



HeartCore Robo Desktopの特徴②

-操作対象の認識:多様な認識方式

- ①独自のエンジンによる画像解析 (アイコン・ラベル・グラフィック等)
- ②座標による対象指定も可能
- ③OCRによる文字認識も可能
- ④色彩の認識が可能
- ⑤文字イメージマッピング
- ⑥API(Excel/CSV/テキストファイルの読込・書き込み・保存)

クリック対象をイメージで
認識させる
→ Webページのレイアウト
が変わってもクリックすべき
対象をロボットが認識する



HeartCore Robo Desktopの特徴⑧ - 技術面の比較表

	HeartCoreRobo Desktop	他のRPA
ベース	Java	Windowsアーキテクチャ
対象認識方法	主にイメージベース その他：座標・OCR	主にAPIベース その他：座標・イメージ
プラットフォーム	すべてのプラットフォーム	主にWindowsのみ
ロボット動作アプリケーション	イメージ認識が出来るアプリケーション(Flash認識可能)	主にWindowsアーキテクチャに準拠したアプリケーション(Flash認識不可)
ブラウザ	すべて	主にInternet Explorer
リモートツール	動作する	制約あり
モバイル上での動作	iOS・Android	不可
ロボットの展開	ロボットファイルの展開のみ	インストールが必要

弊社RPA導入事例

従来270時間→60時間
担当者の喜びようが凄い！
約1/5の時間でミスは0に

社内システムの移行の際、新システムにはデータインポート機能（データの自動読込）があっても、旧システムにはデータエクスポート機能（データの吐き出し）がないケースが散見。
弊社ジゾンでも同様の課題を抱えており、新発売のRPAツール「HeartCore Robo Desktop」を社内で活用し、実際にどれだけ業務効率をあげることができるのか検証致しました。



見積・請求書発行
システムに
ログイン

見積No一覧の
Excelを開く

見積Noを見て
システム上で
検索

検索でヒットした
レコードの詳細
ページを開く

特定の項目の値を
コピー

CSVファイルの所
定位置に書出

エビデンスとして見
積書をPDF保存